

令和3年度 第2回 西淀川区地域福祉推進会議議事要旨

令和3年11月30日
午後6時30分～8時
区役所5階会議室

出席委員 14名

助言者 鈴木大介さん（大阪成蹊短期大学幼児教育学科准教授）

事務局 区役所 貴志保健福祉課長、井岡保健福祉課長代理、岡地保健福祉担当係長
区社協 佐藤事務局長、西川地域支援担当主査、松原

1. あいさつ

委員長 伊原委員長

2. 計画の評価について

【資料2】

【資料3】

- ・任期は推進会議と合わせる（2年間）
- ・令和4年1～2月頃に評価委員会を開催予定

【鈴木先生コメント】

- ・評価は現在地の確認であり、次に活かしていくことが必要
- ・資料2のみの評価では、現在地の確認が難しいため、どのような切り口で行っていくのか検討していくことが評価委員会の立ち位置である

【資料4】：第1回西淀川区民アンケート報告書

- ・調査対象者：西淀川区住民基本台帳から無作為抽出した方（1,500名）
 - ・回答数（率）：425名（28.3%）
 - ・地域福祉関係の設問は2つ
 - ①問 9：あなたは地域で行われている活動・地域福祉活動（様々なイベント行事等）に参加されたことはありますか
 - ②問 10：あなたは、地域で行われている活動・地域福祉活動により多くの人に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか？（いくつでも選択可）
- ※回答については、P4～5に記載

3. 具体的な取り組みについての報告

- ・「福祉語ろう会」は、地域活動や地域福祉活動に関する課題などを共有することで、解

決策などを一緒に考える機会の計画をしているが、コロナ禍において地域に参加することが難しいため、滞っている

【資料5】：「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」部会準備会

- 区社協広報紙（12月26日発行予定）にて、名称を初公開
- 広報紙きらりにしよど1月号に掲載予定
- 区社協や介護予防事業で同じような活動があるが、他の事業との差別化し独自で実施
- 部会準備会を7回実施
- 地域福祉推進会議のメンバーに加え、3名（高齢分野・子ども分野）が部会準備会に参加
- 協力施設については、意向調査票を用いて12月中に聞き取りを実施
※意向調査票は時間をかけて作成した
- 活動参加時に1ポイント、活動1時間ごとに1ポイント付与
- ポイントカードは登録説明会の際に発行し、同時に個人情報の取り扱いについても説明を行う
- 令和4年2月頃からを目処に実施する

【協力施設の反応】

- 学校へのお迎えや、イスの配置、テキストの整備等の活動を検討している

【質疑応答】

Q：すでに施設でボランティア活動を行っている方との区別はどうするのか？

A：• 普段ボランティアを行っている方とは活動の内容が異なる

※意向調査により、ニーズを把握し、どこまでが「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」の活動であるのか検討をする

• 「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」は登録制であり、ちょっとしたことのお手伝いを行う

• 普段のボランティア活動とともに、「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」の活動可

※プレ実施をしながら検討していく

【資料6】：「ウエルカムバンク」部会準備会

- 部会準備会を5回開催
- 今年度の目標は「数珠つなぎインタビュー」を実施すること
→12組14名（6か国）の方にインタビュー済み（11月23日現在）
- インタビューを実施した結果、
 - ①対象者は長期的に日本に滞在していることから、困りごとが少なかった
 - ②コロナ関連については、コミュニティなどからの情報で対処できた 等が見えてきた
- インタビューから、ボランティアの発掘につながった

【質疑応答】

Q：周知用のチラシは誰に向けてのチラシなのか？

A：インタビューを受ける方向けのチラシ（安心してもらえるように）

【別紙チラシ（文化交流）】

- ・2021年12月31日（金）にベトナムの旧正月「テト」を祝うイベントを開催
- ・大阪在住のベトナム人と日本人の交流会

【別紙7】：「となりのお節介さん」部会準備会

- ・部会準備会を6回開催
- ・部会準備会は推進会議のメンバーのみ ※推進会議のメンバー以外は検討中
- ・広報紙きらりにしよど10月号や区社協HP等で周知済み
- ・子どもの見守りや公園の清掃を行っている方の推薦が7件（11月17日現在）
※今年度中に認定審査会を開催する方向性で進めている
- ・Fax・窓口持参・Webのいずれかで申込みが可能であるが、全て窓口での申込み
- ・タコをモチーフにしたグッズの作成を検討中
※タコについて地域福祉推進会議でのご意見
「あの手・この手でお節介しています！」とイメージつけるのはどうか
- ・今後、認定者のフォローアップや（仮）お節介通信について検討する

【鈴木先生のコメント】

- ・3つの取り組みが進み、説明可能な材料が揃っている
- ・周知が大切
→常に誰かからの申込みがあるように、引き続いて周知していく必要がある
- ・「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」の“素敵なもの一覧”の内容は、使い方によっては福祉的に発信できる
ポイントの使い方（例）：3ポイントで〇〇イベントに参加

4. 部会の立ち上げについて

- ・11月30日の地域福祉推進会議で承認後、正式に部会の立ち上げる
→次の日程で承認済み
- ・「福祉語ろう会」部会：未定
※次年度以降の地活協の会議等を目処に計画
- ・「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」部会：12月15日（水）
- ・「ウエルカムバンク」部会：1月14日（金）
- ・「となりのお節介さん」部会：12月14日（火）

5. あいさつ

- 西淀川区保健福祉課長：貴志嘉範
- 西淀川区社協事務局長：佐藤茂忠

6. その他

- 「西淀川ささえあいあいプラン」概要編に区社協のQRコードを追加
- 生活支援体制整備事業より周知
 - ①いきいき・はつらつニュース
 - ②認知症ケアのための研修会

次回は3月頃に予定